



[右ページ写真：右] 落ち着きのある茶色のアクセントクロスが印象的なトイレ空間。臭いや換気の面を考慮して、戸建ての場合は窓が取り付けられる場所にトイレを配置すると良いでしょう。[右ページ写真：左] アイボリーで統一されたシンプルな空間。壁に飾られた絵はアクセントになるとともに、リラックスできる空間にすることが可能です。[写真1] 淡いブルーのクロスをアクセントに用いたトイレ。寒々しくならないように、木目の床材の色や、壁に飾られた絵でバランスをとっています。[写真2] 健康を意識させるグリーン系統の色彩で構成された空間。この写真はマンションを改装したものですが、剥がせる壁紙などで一面のみ壁の色を変えるだけでも、空間の印象をガラッと変えることができます。[写真3] 洗面所と一体になっているトイレ空間。濃い色彩は空間の質を高めてくれる反面、狭さを感じさせてしまう場合がありますが、このような広めの空間の場合には有効な選択といえます。[写真4] 右ページの左の写真と同じような、ベージュとアイボリーの色彩で構成されたトイレ。照明の照度を低くすることで、雰囲気のある空間となっています。[写真5] 紫の壁紙をアクセントに用いたトイレ空間。壁に濃い色をもってくる場合は、照明の照度を低く設定することで、バランスを取ることが可能です。



Feng-Shui Gallery

special edition vol.52

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『トイレのアクセントカラー』



トイレに用いる色彩は、「清潔感」、「健康」や
水を扱う場なので寒々しくならない「温かみ」を感じられるような
色彩をアクセントに用いると良いでしょう

トイレで最も重要なことは、清潔であるかどうかということです。

汚れはもちろん、臭いがしないことも大切です。

なぜなら、風水ではトイレは精神状態と強く結びついていると考えられているからです。

また、水回りは財氣と結びつきが強く、そのことからも清潔に整える必要があります。